

<重要なお知らせ 1/2>

1. Office2013 (2016/2019) が消えてしまう事があります

配布CD内の Office365 Access ランタイムをインストールすると、Office2013 等が自動的にアンインストールされてしまう事があります（マイクロソフトの仕様）。

PC購入時、最初から Office がインストールされている（プレインストール）環境でのみ発生します。（消えるか消えないかの区別は3ページめを参照）

この場合、消えた Office をインターネットから再インストール（無料）すれば檀家管理も Office も使用可能になります。

ですが、消えた Office の再インストールに自信が無い方は、今回配布のCD内にある Office365 Access ランタイムをインストールしないで旧バージョンの Access2013 をインストールしてください。詳しくは以下を参照して下さい。

・既に檀家管理V11やV10が動作している場合

Office の再インストールに自信が無い方は、今回配布のCD内にある Office365 Access ランタイムをインストールしないで、檀家管理V12（名簿処理V11、会計処理V10）関係だけをインストールして下さい。

動作中の檀家管理V11/10で使用している Access2016/2013 がそのまま使えます。

・檀家管理V11やV10が動作していない場合

Office の再インストールに自信が無い方で、檀家管理V11/10が動いていない環境の方は、CD内の Access2013 ランタイム（32ビット版）をご使用下さい。

■復帰手順（インターネットからダウンロード）

すでに Office がアンインストールされてしまった場合、復帰の手順は以下の通りです。

1. 「office365 Access ランタイム」のアンインストール
2. 檀家管理12（名簿処理11、会計処理V10）のアンインストール（※1）
檀家管理12（名簿処理11、会計処理V10）のインストールフォルダが残っていたらエクスプローラで削除。
3. 配布CD内の **Access2013** ランタイム（32ビット版）のインストール
今回の檀家管理12（名簿11、会計10）をインストール
4. 消えた Office のインストール
購入したPCにプレインストール版 Office の紙パッケージとインストール方法があります。

Office2013以降、DVD等は付属しません。紙切れだけです。インターネットに接続し、マイクロソフト Office のページに Microsoft アカウントでサインインし、カード

に記載されているプロダクトキーを使ってインストールします。
詳細は、ネット検索で「office2013 再インストール」や「office2016 再インストール」
等で検索してください。分かりやすく解説しているサイトがたくさんあります。

※PCを初期化しない限り Word 等の文書は残っています。Outlook はメールの再設定が必要になるとのことです。

以上です

(※1) アンインストールの方法

スタートボタン(左下)をクリックし、設定 (歯車のアイコン) → アプリ を選択し、
「Microsoft Office 365 Access ランタイム」を選択し、「アンインストール」を選択します。

2. で行う檀家管理12 (名簿処理11等) のインストールフォルダの削除は重要です。
手順が分からない場合、CD内メニュー「説明書」やホームページの檀家管理 → マニ
ュアル内を参照下さい。

<参考> 使用出来る Access のバージョン

檀家管理V12 (名簿処理V11、会計処理V10) が動作する Access は以下のバージョンです。

Office365 Access , Access2019 /2016 の64 / 32ビット版

Access2013 の32ビット版

※開発環境では、Office365 Access を使用しています。

Office が消えるかどうかの確認方法

購入したパソコンに既にインストールされている Office は**ストアアプリ版**（機能制限あり）と**デスクトップアプリ版**があります。今回、消えてしまうのは**ストアアプリ版**です。再インストールすると、デスクトップアプリ版となり Access ランタイムと共存可能になります。

● ストアアプリ版かどうかの確認

Windows 10 の場合

左下のスタートボタンをクリックし、Office ソフト（Excel や Word 等）を右クリックし、「その他」 をクリックし、表示されるメニューに「**アプリの設定**」がある場合、**ストアアプリ版**です。Access ランタイムをインストールすると勝手にアンインストールされます。

ちなみに、「アプリの設定」ではなく、「ファイルの場所を開く」があればデスクトップアプリ版です。

Windows 11 の場合

中央（または左）下のスタートボタンをクリックし、「全てのアプリ」をクリック。Office ソフト（Excel や Word 等）を右クリックし、「詳細」 をクリックし、表示されるメニューに「**アプリの設定**」がある場合、**ストアアプリ版**です。

<重要なお知らせ 2/2>

2. マイクロソフトの Office プログラム更新をお願い致します <必須> 更新をしないと正常な動作が出来ない場合があります。

マイクロソフトの Office プログラム更新の設定方法は2通りあります。
Office365 や Office2016/2019 購入した方と 檀家管理 V 1 1 配布 C D で Access2016 ランタイムをインストールした方とでは方法が違います。

- Office365 や Office2016/2019 を購入した方

Office2016 の「Office 更新プログラム」で「今すぐ更新」を実行してください。

「[実行方法](#)」

Word 2016 や Excel 2016 など、いずれかの Office 2016 アプリケーションを開き、新しいドキュメントを作成します。

左上にある [ファイル] を選び、左の一覧から [アカウント] を選びます。

[更新情報] で [更新オプション] を選択します。

([更新を有効にする] になっていない場合は [更新を有効にする] を選択)

[今すぐ更新] を選択します。

- 檀家管理 V 1 1 配布 C D で Access2016 ランタイムをインストールした方

Windows の **Windows Update** を使用します。(以下 Windows10 の場合)

スタートボタンを右クリックし、「設定(N)」 → 「更新とセキュリティ」を選択

Windows Update 画面の「[詳細オプション](#)」をクリックし、

「[Windows の更新時に他の Microsoft 製品の更新プログラムも入手します](#)」 にチェックを入れます。(ここのチェックが無いと Office の更新できません)

画面左上の「←」ボタンで戻り、「[更新プログラムのチェック](#)」をクリックします。

更新プログラムがダウンロード～実行されます。

最新の状態になるまで何度か「[更新プログラムのチェック](#)」をクリックしてください。

最新の場合、「お使いのデバイスは最新の状態です」と表示されます。